

特定非営利活動法人 全国文字通訳研究会 主催

パソコン文字通訳 研究集会 2018夏

聴覚に障害のある人が社会のなかで自分らしく生きるためには情報保障が不可欠です。とりわけ文字による通訳は手話を使えない人にとって大切な情報摂取の手段です。近年、その方法が、手書き要約筆記やパソコンによる文字通訳だけではなく、音声認識を取り入れるなど、幅が広がってきましたが、課題もあります。よりよい情報保障へ向けての新たな取り組みが求められていると言えるでしょう。

今夏の集会では、市議員として活躍なさっている佐藤太信さんをお招きし、ご自身の歩みと活用なさってきた情報保障についてお話を伺い、皆さんと一緒に考えたいと思います。

また、当会で作成した入力者養成テキストが全国でどんな使われ方をしているか、調査報告を予定しています。皆さま、お問い合わせしてお越しください。

■日時 2018年8月19日(日) 13:00~16:45 (受付開始12:30)

■場所 東京都障害者福祉会館 A1+A2

〒108-0014 東京都港区芝5丁目18-2 Tel.03-3455-6321 Fax.03-3453-6550
JR山手線・京浜東北線 田町駅下車徒歩5分
都営地下鉄浅草線 三田駅A7出口徒歩1分、都営地下鉄三田線 三田駅A8出口徒歩1分

■内容 ① 講演「私が受けてきた情報保障」

たかのぶ
佐藤 太信 氏 (戸田市議会議員)

昭和55年、埼玉県戸田市生まれ。2歳の頃に失聴。中央大学法学部、大正大学・同大学院卒。臨床心理士。埼玉県聴覚障害者協会元理事、戸田市聴力障害者協会元理事、戸田市身体障害者福祉会理事。



② 「パソコン文字通訳者養成テキスト」活用状況報告

③ ログ問題その後の報告

■参加費 会員(正会員・賛助会員) 1,000円 非会員2,000円

■主催 特定非営利活動法人 全国文字通訳研究会(略称 文字通研)

■後援 ろう・難聴教育研究会、
(予定) みみより会、日本聴覚障害者コンピュータ協会



※手話通訳・文字通訳・磁気ループあり

※定員(55名)に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

定員に満たない場合は当日参加もできます。

※休日のため近隣の飲食店は多くありません。お弁当持参をお勧めします。

※例会終了後には懇親会(参加費2,000円)も予定しています。

●お申し込み方法・問い合わせ先

- ・お名前
 - ・住所(都道府県までで結構です)
 - ・連絡先(電話またはFAX番号、メールアドレス)
 - ・会員・非会員・入会予定
- をお書きの上、右記までお申し込みください。

特定非営利活動法人 全国文字通訳研究会

メール info@mojitsuken.sakura.ne.jp

専用Fax. 020-4624-1608 (担当:丸山)

ホームページ <http://mojitsuken.sakura.ne.jp/wp/>

※NPO法人全国文字通訳研究会(略称 文字通研)は、聞こえに障害がある方への文字による情報保障はどうあるべきかを考える研究会です。私たちが求める情報保障と「要約筆記」という言葉の持つニュアンスとの間には隔たりがあるため私たちはあえて「パソコン要約筆記」ではなく「パソコン文字通訳」という言葉を使っています。